

正誤表 中期目標の達成状況報告書

一橋大学

	頁数・行数等	誤	正
1	27 頁・8 行	「社会科学の高度 <u>設計</u> ・実証分析拠点構築」	「社会科学の高度 <u>統計</u> ・実証分析拠点構築」
2	27 頁・11 行	JIP_2015, CIP_2015, R-JIP_2014 を	JIP2015, CIP2015, R-JIP2014 を
3	29 頁・11 行	総務省統計センターと合同で	総務省 <u>統計局</u> 及び独立行政法人統計センターと合同で
4	42 頁・資料 3-1 (2) 開放講座 第 407 回 2012 年 4 月 19 日	日米の起業活動格差とその背景 ～ <u>瞑想</u> する我が国に欠けているもの～	日米の起業活動格差とその背景 ～ <u>迷走</u> する我が国に欠けているもの～
5	44 頁・資料 3-1 (3) アカデミア ②中部アカデミア 2015 年 11 月 28 日	「日本の国家 <u>経済</u> を考える～破綻か再建か～」	「日本の国家 <u>財政</u> を考える～破綻か再建か～」

正誤表 学部・研究科等の現況調査表（教育）

一橋大学商学研究科

	頁数・行数等	誤	正																																																																																																								
1	2-5 頁・ 資料 2-2-1	<p>【資料 2-2-1】 商学研究科における修了者数の推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成 23 年度</th> <th>平成 24 年度</th> <th>平成 25 年度</th> <th>平成 26 年度</th> <th>平成 27 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修士課程</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>  経営学修   士コース</td> <td>90</td> <td>82</td> <td>83</td> <td><u>90</u></td> <td>93</td> </tr> <tr> <td>  研究者養   成コース</td> <td>20</td> <td>34</td> <td>23</td> <td><u>22</u></td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>博士後期課程</td> <td>9</td> <td><u>11</u></td> <td>8</td> <td>13</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table>		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	修士課程						経営学修 士コース	90	82	83	<u>90</u>	93	研究者養 成コース	20	34	23	<u>22</u>	37	博士後期課程	9	<u>11</u>	8	13	15	<p>【資料 2-2-1】 商学研究科における修了者数の推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成 23 年度</th> <th>平成 24 年度</th> <th>平成 25 年度</th> <th>平成 26 年度</th> <th>平成 27 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修士課程</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>  経営学修   士コース</td> <td>90</td> <td>82</td> <td>83</td> <td><u>85</u></td> <td>93</td> </tr> <tr> <td>  研究者養   成コース</td> <td>20</td> <td>34</td> <td>23</td> <td><u>27</u></td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>博士後期課程</td> <td>9</td> <td><u>10</u></td> <td>8</td> <td>13</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table>		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	修士課程						経営学修 士コース	90	82	83	<u>85</u>	93	研究者養 成コース	20	34	23	<u>27</u>	37	博士後期課程	9	<u>10</u>	8	13	15																																												
	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度																																																																																																						
修士課程																																																																																																											
経営学修 士コース	90	82	83	<u>90</u>	93																																																																																																						
研究者養 成コース	20	34	23	<u>22</u>	37																																																																																																						
博士後期課程	9	<u>11</u>	8	13	15																																																																																																						
	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度																																																																																																						
修士課程																																																																																																											
経営学修 士コース	90	82	83	<u>85</u>	93																																																																																																						
研究者養 成コース	20	34	23	<u>27</u>	37																																																																																																						
博士後期課程	9	<u>10</u>	8	13	15																																																																																																						
2	2-6 頁・ 資料 2-2-2	<p>【資料 2-2-2】 博士後期課程の大学院生による研究成果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">平成 25 年度</th> <th rowspan="2">平成 26 年度</th> <th rowspan="2">合計</th> <th colspan="3">参考</th> </tr> <tr> <th>平成 18 年度</th> <th>平成 19 年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 査読付雑誌に掲載された日本語論文</td> <td>10</td> <td>21</td> <td>31</td> <td><u>11</u></td> <td>7</td> <td><u>18</u></td> </tr> <tr> <td>(2) 査読付雑誌に掲載された英語論文</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>6</td> <td><u>3</u></td> <td><u>0</u></td> <td><u>3</u></td> </tr> <tr> <td>(3) 書籍の一部として執筆された論文</td> <td>7</td> <td>3</td> <td>10</td> <td><u>11</u></td> <td><u>1</u></td> <td><u>12</u></td> </tr> <tr> <td>(4) 査読なしの雑誌掲載論文</td> <td>10</td> <td><u>16</u></td> <td><u>26</u></td> <td><u>11</u></td> <td><u>13</u></td> <td><u>24</u></td> </tr> <tr> <td>(5) 学会での報告</td> <td>42</td> <td>52</td> <td>94</td> <td><u>10</u></td> <td><u>16</u></td> <td><u>26</u></td> </tr> <tr> <td>(6) 学会以外での報告</td> <td>2</td> <td><u>7</u></td> <td><u>9</u></td> <td><u>5</u></td> <td><u>3</u></td> <td><u>8</u></td> </tr> </tbody> </table> <p>注：参考部分のデータは、第 I 期の現況調査表掲載分</p>		平成 25 年度	平成 26 年度	合計	参考			平成 18 年度	平成 19 年度	合計	(1) 査読付雑誌に掲載された日本語論文	10	21	31	<u>11</u>	7	<u>18</u>	(2) 査読付雑誌に掲載された英語論文	3	3	6	<u>3</u>	<u>0</u>	<u>3</u>	(3) 書籍の一部として執筆された論文	7	3	10	<u>11</u>	<u>1</u>	<u>12</u>	(4) 査読なしの雑誌掲載論文	10	<u>16</u>	<u>26</u>	<u>11</u>	<u>13</u>	<u>24</u>	(5) 学会での報告	42	52	94	<u>10</u>	<u>16</u>	<u>26</u>	(6) 学会以外での報告	2	<u>7</u>	<u>9</u>	<u>5</u>	<u>3</u>	<u>8</u>	<p>【資料 2-2-2】 博士後期課程の大学院生による研究成果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">平成 25 年度</th> <th rowspan="2">平成 26 年度</th> <th rowspan="2">合計</th> <th colspan="3">参考</th> </tr> <tr> <th>平成 18 年度</th> <th>平成 19 年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 査読付雑誌に掲載された日本語論文</td> <td>10</td> <td>21</td> <td>31</td> <td><u>7</u></td> <td><u>16</u></td> <td><u>23</u></td> </tr> <tr> <td>(2) 査読付雑誌に掲載された日本語以外の論文</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>6</td> <td><u>0</u></td> <td><u>2</u></td> <td><u>2</u></td> </tr> <tr> <td>(3) 書籍の一部として執筆された論文</td> <td>7</td> <td>3</td> <td>10</td> <td><u>1</u></td> <td><u>3</u></td> <td><u>4</u></td> </tr> <tr> <td>(4) 査読なしの雑誌掲載論文</td> <td>10</td> <td><u>11</u></td> <td><u>21</u></td> <td><u>13</u></td> <td><u>15</u></td> <td><u>28</u></td> </tr> <tr> <td>(5) 学会での報告</td> <td>42</td> <td>52</td> <td>94</td> <td><u>15</u></td> <td><u>25</u></td> <td><u>40</u></td> </tr> <tr> <td>(6) 学会以外での報告</td> <td>2</td> <td><u>8</u></td> <td><u>10</u></td> <td><u>3</u></td> <td><u>13</u></td> <td><u>16</u></td> </tr> </tbody> </table> <p>注：参考部分のデータは、第 I 期の現況調査表掲載分</p>		平成 25 年度	平成 26 年度	合計	参考			平成 18 年度	平成 19 年度	合計	(1) 査読付雑誌に掲載された日本語論文	10	21	31	<u>7</u>	<u>16</u>	<u>23</u>	(2) 査読付雑誌に掲載された日本語以外の論文	3	3	6	<u>0</u>	<u>2</u>	<u>2</u>	(3) 書籍の一部として執筆された論文	7	3	10	<u>1</u>	<u>3</u>	<u>4</u>	(4) 査読なしの雑誌掲載論文	10	<u>11</u>	<u>21</u>	<u>13</u>	<u>15</u>	<u>28</u>	(5) 学会での報告	42	52	94	<u>15</u>	<u>25</u>	<u>40</u>	(6) 学会以外での報告	2	<u>8</u>	<u>10</u>	<u>3</u>	<u>13</u>	<u>16</u>
	平成 25 年度	平成 26 年度					合計	参考																																																																																																			
			平成 18 年度	平成 19 年度	合計																																																																																																						
(1) 査読付雑誌に掲載された日本語論文	10	21	31	<u>11</u>	7	<u>18</u>																																																																																																					
(2) 査読付雑誌に掲載された英語論文	3	3	6	<u>3</u>	<u>0</u>	<u>3</u>																																																																																																					
(3) 書籍の一部として執筆された論文	7	3	10	<u>11</u>	<u>1</u>	<u>12</u>																																																																																																					
(4) 査読なしの雑誌掲載論文	10	<u>16</u>	<u>26</u>	<u>11</u>	<u>13</u>	<u>24</u>																																																																																																					
(5) 学会での報告	42	52	94	<u>10</u>	<u>16</u>	<u>26</u>																																																																																																					
(6) 学会以外での報告	2	<u>7</u>	<u>9</u>	<u>5</u>	<u>3</u>	<u>8</u>																																																																																																					
	平成 25 年度	平成 26 年度	合計	参考																																																																																																							
				平成 18 年度	平成 19 年度	合計																																																																																																					
(1) 査読付雑誌に掲載された日本語論文	10	21	31	<u>7</u>	<u>16</u>	<u>23</u>																																																																																																					
(2) 査読付雑誌に掲載された日本語以外の論文	3	3	6	<u>0</u>	<u>2</u>	<u>2</u>																																																																																																					
(3) 書籍の一部として執筆された論文	7	3	10	<u>1</u>	<u>3</u>	<u>4</u>																																																																																																					
(4) 査読なしの雑誌掲載論文	10	<u>11</u>	<u>21</u>	<u>13</u>	<u>15</u>	<u>28</u>																																																																																																					
(5) 学会での報告	42	52	94	<u>15</u>	<u>25</u>	<u>40</u>																																																																																																					
(6) 学会以外での報告	2	<u>8</u>	<u>10</u>	<u>3</u>	<u>13</u>	<u>16</u>																																																																																																					

正誤表 学部・研究科等の現況調査表（教育）

一橋大学経済学部

	頁数・行数等	誤	正
1	3-4 頁・ 17 行～18 行	さらに、女性教員の数は、第 2 期中期目標期間開始の平成 22 年度の 5.7%から平成 27 年度には <u>10.5%</u> （1 人）に増加している。	さらに、女性教員の数は、第 2 期中期目標期間開始の平成 22 年度の 5.4%から平成 27 年度には <u>9.1%</u> （1 人）に増加している。

正誤表 学部・研究科等の現況調査表（教育）

一橋大学社会学部

頁数・行数等		誤	正																																																						
1 8-7 頁・ 資料 8-2-4	【資料 8-2-4】 本学における社会調査士・専門社会調査士資格取得者数 平成 28 年 3 月現在 (人)	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">A. 社会調査士 (①+③)</th> <th rowspan="2">B. 専門社会調査士 (②+③)</th> <th colspan="3">(内訳)</th> </tr> <tr> <th>①社会調査士のみ</th> <th>②専門社会調査士のみ</th> <th>③同時申請</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>10</td> <td>6</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>10</td> <td>7</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>95</td> <td>40</td> <td>65</td> <td>10</td> <td>30</td> </tr> </tbody> </table>	年度	A. 社会調査士 (①+③)	B. 専門社会調査士 (②+③)	(内訳)			①社会調査士のみ	②専門社会調査士のみ	③同時申請	平成26年度	10	6	5	1	5	平成27年度	10	7	4	1	6	計	95	40	65	10	30	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">A. 社会調査士 (①+③)</th> <th rowspan="2">B. 専門社会調査士 (②+③)</th> <th colspan="3">(内訳)</th> </tr> <tr> <th>①社会調査士のみ</th> <th>②専門社会調査士のみ</th> <th>③同時申請</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>10</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>10</td> <td>6</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>95</td> <td>39</td> <td>66</td> <td>10</td> <td>29</td> </tr> </tbody> </table>	年度	A. 社会調査士 (①+③)	B. 専門社会調査士 (②+③)	(内訳)			①社会調査士のみ	②専門社会調査士のみ	③同時申請	平成26年度	10	6	7	3	3	平成27年度	10	6	5	1	5	計	95	39	66	10	29
	年度	A. 社会調査士 (①+③)				B. 専門社会調査士 (②+③)	(内訳)																																																		
			①社会調査士のみ	②専門社会調査士のみ	③同時申請																																																				
平成26年度	10	6	5	1	5																																																				
平成27年度	10	7	4	1	6																																																				
計	95	40	65	10	30																																																				
年度	A. 社会調査士 (①+③)	B. 専門社会調査士 (②+③)	(内訳)																																																						
			①社会調査士のみ	②専門社会調査士のみ	③同時申請																																																				
平成26年度	10	6	7	3	3																																																				
平成27年度	10	6	5	1	5																																																				
計	95	39	66	10	29																																																				

正誤表 学部・研究科等の現況調査表（教育）

一橋大学社会学研究科

	頁数・行数等	誤	正																																																						
1	9-8 頁・ 資料 9-2-7	<p>【資料 9-2-7】 本学における社会調査士・専門社会調査士資格取得者数</p> <p style="text-align: right;">平成 28 年 3 月現在 (人)</p> <table border="1" data-bbox="395 705 911 1010"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">A. 社会調査士 (①+③)</th> <th rowspan="2">B. 専門社会調査士</th> <th colspan="3">(内訳)</th> </tr> <tr> <th>①社会調査士</th> <th>②専門社会</th> <th>③同時申請</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>10</td> <td>6</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>10</td> <td>7</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>95</td> <td>40</td> <td>65</td> <td>10</td> <td>30</td> </tr> </tbody> </table>	年度	A. 社会調査士 (①+③)	B. 専門社会調査士	(内訳)			①社会調査士	②専門社会	③同時申請	平成26年度	10	6	5	1	5	平成27年度	10	7	4	1	6	計	95	40	65	10	30	<p>【資料 9-2-7】 本学における社会調査士・専門社会調査士資格取得者数</p> <p style="text-align: right;">平成 28 年 3 月現在 (人)</p> <table border="1" data-bbox="930 705 1445 1010"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">A. 社会調査士 (①+③)</th> <th rowspan="2">B. 専門社会調査士 (②+③)</th> <th colspan="3">(内訳)</th> </tr> <tr> <th>①社会調査士のみ</th> <th>②専門社会調査士のみ</th> <th>③同時申請</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>10</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>10</td> <td>6</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>95</td> <td>39</td> <td>66</td> <td>10</td> <td>29</td> </tr> </tbody> </table>	年度	A. 社会調査士 (①+③)	B. 専門社会調査士 (②+③)	(内訳)			①社会調査士のみ	②専門社会調査士のみ	③同時申請	平成26年度	10	6	7	3	3	平成27年度	10	6	5	1	5	計	95	39	66	10	29
年度	A. 社会調査士 (①+③)	B. 専門社会調査士				(内訳)																																																			
			①社会調査士	②専門社会	③同時申請																																																				
平成26年度	10	6	5	1	5																																																				
平成27年度	10	7	4	1	6																																																				
計	95	40	65	10	30																																																				
年度	A. 社会調査士 (①+③)	B. 専門社会調査士 (②+③)	(内訳)																																																						
			①社会調査士のみ	②専門社会調査士のみ	③同時申請																																																				
平成26年度	10	6	7	3	3																																																				
平成27年度	10	6	5	1	5																																																				
計	95	39	66	10	29																																																				

正誤表 学部・研究科等の現況調査表（研究）

一橋大学商学部・商学研究科

	頁数・行数等	誤	正
1	1-8 頁・ 資料 1 - 2 - 8 ・ 6 ～ 7 行目	「科学技術への顕著な貢献（ナイスステップな研究者）」	「科学技術への顕著な貢献（ナイスステップな研究者） <u>」</u> 」